



## 【先週 12月6日～12月12日の外食の出来事】

### ■一家ダイニングプロジェクト、上半期(2020年4月～9月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期(2020年4月～9月)の業績を発表。売上高14億3200万円(前年同期比62.8%減)、営業損失6億3000万円(-)、経常損失6億3800万円(-)、四半期純損失6億5900万円(-)であった。

### ■うかい、上半期(2020年4月～9月)の業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期(2020年4月～9月)の業績を発表。売上高32億9300万円(前年同期比52.8%減)、営業損失9億1800万円(-)、経常損失8億9400万円(-)、四半期純損失11億7200万円(-)であった。

### ■鳥貴族、コロナ禍でも経常黒字 仕入先変更でリベート増加

2021年7月期第1Q(20年8～10月)で経常黒字。売上高62億26百万円、26.8%減。営業赤字1億66百万円、経常利益18百万円。酒飯店などの契約更新に伴うリベートを「受取清算金」として約2億円を営業外収益に。

### ■ピエトロ、上半期(2020年4月～9月)の連結業績は増収増益を確保

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高50億9500万円(対前年同期比6.5%増)、営業利益2億2800万円(同6.6%増)、経常利益2億2200万円(同5.3%増)、四半期純利益1億400万円(同24.4%増)と増収増益。

### ■東京一番フーズ、寿し常破産管財人から提訴 不当に安く買収したと

株式会社東京一番フーズが、2020年6月に倒産した寿し常の店舗26店舗を譲り受け完全子会社化したが、11月25日付けで寿し常破産管財人から譲り渡しを否認する請求が東京地方裁判所に申し立てられた。

### ■JFLA ホールディングス、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高336億9900万円(対前年同期比17.3%減)、営業損失12億6200万円(-)、経常損失15億9800万円(-)、四半期純損失20億4000万円(-)であった。

### ■ワイエスフード、上半期(令和2年4月～9月)の業績 減収赤字

令和3年3月期 第2四半期(令和2年4月～9月)の連結業績を発表。売上高6億1300万円(前年同期比19.8%減)、営業損失7900万円(-)、経常損失8600万円(-)、四半期純利益4100万円(-)であった。

### ■みそだれやきとり「ひびき庵」、民事再生から破産に 事業は「とりビアー」が買収

民事再生法の適用を申請していた、みそだれやきとり「ひびき庵」を経営する株式会社ひびきが作成した再生計画案に対して債権者の賛同を得ることができず、12月1日に東京地裁より破産手続き開始決定を受けた。

### ■アトム、上半期(2020年4月～9月)の連結業績 減収赤字

2021年3月期 第2四半期の連結業績は売上高149億2700万円(対前年同期比42.2%減)、営業損失13億2100万円(-)、経常損失12億4600万円(-)、四半期純損失9億8400万円(-)であった。